

報道関係各位

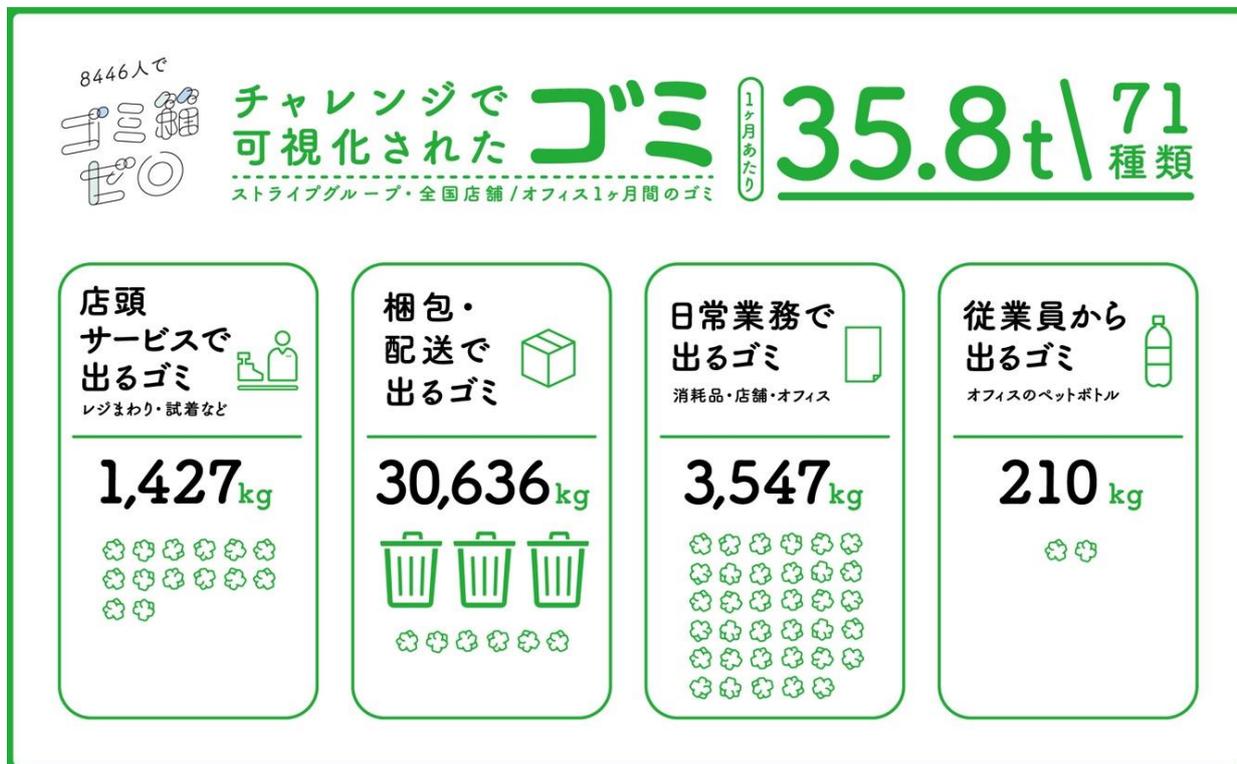
2019年11月8日
 (株)ストライプインターナショナル
 (株)キャン

総勢 8,446 人で“ごみ箱ゼロチャレンジ” 1ヶ月間 35.8トンのごみを71種類に分別しアパレル業の慣習見直し ～岡山本社ペットボトルごみゼロの実現、東京オフィス1,620kgごみ減を実現～

株式会社ストライプインターナショナル(本社:岡山県岡山市、代表取締役社長:石川康晴)は、SDGs¹(持続可能な開発目標)に本格的に取り組むにあたり、9月1日から1ヶ月間「ごみ箱を職場からなくす“ごみ箱ゼロチャレンジ”」を実施いたしました。

プラスチックごみによる海洋の汚染をはじめとした環境問題が注目される昨今、当社はお買い物袋の有料化をスタートするなど、地球環境に配慮した取り組みを進めています。今回のごみ箱ゼロチャレンジは、アパレル業界に関わる人間から意識を高め、自社の慣習を見直していくことを目的として、ストライプインターナショナルグループの全店舗のごみ箱を期間内に撤去し、廃棄されるごみすべてを分別・可視化したものです。当社の全ブランド合計1,422店舗(グループ会社店舗含む)と、本社本部、グループ会社であるCAN、ストライプ部門の総勢8,446人が参加しています。

【1ヶ月間のごみ箱ゼロチャレンジ 結果サマリー】



チャレンジを通じて、1ヶ月間に 35.8 トンのごみが排出されることを計測。それらを合計 71 種類(店舗 50 種類、オフィス 21 種類)に分別することで得られた気づきをもとに、改善方針を策定してまいります。

チャレンジ期間中は「脱プラ」や「ごみゼロ」の社会を目指し、ペットボトルからマイボトルへの切り替えや、使用済みフェイスカバーの清掃再利用、オフィスエリアでのポスター掲出やエシカルランチの実践など、日常業務での「エシカル」な行動を推進。岡山本社ではペットボトルごみの排出をゼロにすることを実現し、東京オフィスではごみを 1,620kg 減らすⁱⁱことを実現しました。

現在、チャレンジから得た気づきを元にアパレル業の慣習を見直すプロジェクトを立ち上げ、任命された担当者を中心に改善のアイデアを検討中です。今回は 2020 年 3 月に同様のチャレンジを行い、意識や行動の定着を目指してまいります。

■当社店舗スタッフ コメント

実施前:仕分けがとても面倒。人員が少ない中作業時間がとられてしまうので、きちんと 1 ヶ月続けられるのか不安だった。

実施後:ごみを捨てる行動の感覚が変わり、ひとつ捨てるだけでも「コレは何ごみか?」と疑問と関心を持つようになった。

実施前:ごみ箱がなくなるのは不便! 不安! が第一でした。

実施後:ごみがこれだけ出ている。だけど、ほぼ仕事で必要なごみ。それをなくす事はできないので、プライベートでごみを出さないようにしようと思いました。

■当社本社/本部スタッフ コメント

実施前:良い取り組みだと思うけれど、業務内容的にどうしても毎日ごみ(外部から届く封筒や紙など)は出るし無理があると思いました。

実施後:チャレンジ前後のごみの量に自分で驚きました。少し意識するだけでこんなにもごみが減るのかと驚きました。休みの日なるべくマイボトルやエコバッグを持ち歩くようになりました。不要なレジ袋は断るよう意識するようになりました。

■当社代表取締役社長 石川康晴 コメント

今回の取り組みは、社員一人一人が「エシカル」「地球環境」に関して、自分ごと化するという意識改革のひとつ。次のステップとして、今回分別した 71 種類ごみの測定データをもとに、再生・再利用・削減・廃止、4 つの観点で根本的な問題解決策を考え、実行してまいります。

■ごみ箱ゼロチャレンジ実施概要

時 期:2019年9月1日(日) ~ 30日(月)

場 所:岡山・東京のオフィス、全国のアパレル 1,422 店舗

全店舗で実施された徹底分別の様子



本社・本部ごみ箱全撤去



チャレンジに取り組むスタッフ(ソラマチ店)



koe のエシカルランチイベント



■ごみ箱ゼロチャレンジ実施結果詳細



<ストライプ SDGs アクション>

■「ごみ箱ゼロチャレンジ」が評価され、ゼロウェイスト認証を取得

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000171.000036659.html>

■ストライプインターナショナル SDGs 動画 <https://youtu.be/I5clwhU7zpc>

■ストライプインターナショナルグループ

ショッピングバッグ有料化・紙製化～SDGsの一環として 脱プラスチック加速～

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000060.000036659.html>

■「ファッションにもマイバッグの習慣を」

8月1日から全ブランドでオーガニックコットン素材のエコバッグを展開

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000103.000036659.html>

ⁱ SDGs:Sustainable Development Goals 持続可能性(サステナビリティ)の新たな世界標準。2015年国連で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げられた世界全体の経済・社会・環境のあり方についての17目標169ターゲットからなる。

ⁱⁱ 2019年8月はファミリーセール実施月のため、2019年7月対比

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ストライプインターナショナル 広報部 public-info@stripe-intl.com

TEL:03-3524-1502 FAX:03-3524-8341